

しなやかな是々非々

水害は脱ダムのか

せいなのか

甚大な被害をもたらした、河川氾濫の恐ろしさを知らしめた台風19号。安倍首相は防災の観点から八ッ場ダムを称賛し、また、「脱ダム」が水害を招いたという声もある。だが果たしてそうか？ 長野県知事時代から、河川のネットワークを見極めた「治水を思索、実践してきた田中康夫氏による真の国土強靱化論。

「土堤原則」は、断じて譲れません。

河川局を改組して2011年7月、国土交通省に誕生した水管理・国土保全局の官僚は拒み続けました。土と砂利以外の「不純物」が堤防内に混じるのは馴染

まない、と真顔で。鋼鉄も混泥土も他の公共事業では「不純物」どころか必須の素材。コンクリート壁の隙間から水が浸潤して平時から内部が、液状化現象に陥りがちな堤防を補強すべく、両肩から基礎

「天動説」に胡座を掻いて、「地動説」を小馬鹿にする浮かれポンチ状態。

「意識高い系」な面々が「首都圏の救世主」と称揚する、総事業費5320億円のハツ場ダムが利根川水系で役割分担するのは、全体の僅か1%に過ぎません。利根川支流の吾妻川に巨大ダムを建造せねば2千名近いカ

まで鋼矢板を縦に2枚打ち込む護岸工法の事業化に向け、僕が求め続けた調査費が2011年度・平成23年度予算に初計上された後の遣り取りが冒頭の発言。「決壊した箇所には仮堤防を設置する緊急復旧工事と、本格復旧工事の工法の違いを、河川行政に疎い我々に説明頂けますか？」。民主党政権の一翼を担っていた国民新党代表の亀井静香氏と共に新党日本代表の僕が尋ねるや、論理的

たなかやすお……1956年生まれ。作家。元長野県知事。「脱ダム政策の哲学と実践」まとめサイト <http://tanakayasuo.me/dam> 日本の治水・治山まとめサイト <http://tanakayasuo.me/forest>



浸水した車両基地に並ぶ北陸新幹線の車両=2019年10月13日

台風19号による千曲川堤防決壊現場に急应的につくられた鋼矢板仮締切堤防=2019年10月30日

作家・元長野県知事

田中康夫の 実践的 治水・治山原論

下諏訪ダム計画地を視察する、長野県知事時代の田中康夫氏=2001年1月23日



挙で僕は敗退。複数の製鉄会社が導入に向け勉強会を立ち上げていた「鋼矢板工法」の調査費を、国交省は打ち切ります。

本誌の連載「ささやかだが、たしかなこと。」(2015年10月11日号)で僕は、「鬼怒川決壊の『真犯人』は誰か!? 予防医学としての治水こそ新しい公共事業」と題し、新聞の「大本営発表」コピペの記事を再録しています。

「関東・東北豪雨」の2週間後、「締切堤防」と称し決壊箇所200mに「高さ4mの鉄製の矢板」「2枚の間に土砂を敷き詰め」、

「鋼矢板工法」で仮堤防を設置した関東地方整備局はその1カ月半後、「土堤原則」に基づく「本格復旧の堤防建設工事に着手」と。堤防を越えて川の水が溢れ出る「越水」。堤防そのものが壊れる「破堤」。一度決壊するや溢れる量と流れの速さは激変し、物的被害も人的被害も桁違いとなります。破堤に至る原因の8割は越水です。河川の猛威の悲劇は、同じ場所を繰り返される蓋然性が極めて高いと理解する米国や欧州、そして韓国では過去の決壊箇所の護岸強化に鋼矢板工法、或いは土砂とセメントを混合して固めたソイルセメント工法を導入済み。

「鋼鉄も混泥土も他の公共事業では「不純物」どころか必須の素材。コンクリート壁の隙間から水が浸潤して平時から内部が、液状化現象に陥りがちな堤防を補強すべく、両肩から基礎

「天動説」に胡座を掻いて、「地動説」を小馬鹿にする浮かれポンチ状態。「意識高い系」な面々が「首都圏の救世主」と称揚する、総事業費5320億円のハツ場ダムが利根川水系で役割分担するのは、全体の僅か1%に過ぎません。利根川支流の吾妻川に巨大ダムを建造せねば2千名近いカ

世界的趨勢を踏まえての「脱ダム」宣言

我々が手足の爪を切るのと同様、「減災」の肝心要は維持修繕。なのに財務省が「部・款・項・目・節」と細分類する治水の予算項目に「浚渫」は存在せず。重機を用いて1㎡1万円強で実施可能な浚渫こそ、地元土木建設業者が胸を張って従事可能な地域密着型公共事業。なのに国も大半の自治体も予算を別立てせず、現場の建設事務所の人件費等を「維持修繕費」

8カ月後の2000年10月に就任した僕は翌年2月、「長期的な視点に立てば、日本の背骨に位置し、数多くの水源を擁する長野県に於いては出来得る限り、コンクリートのダムを造るべきではない」と「脱ダム」宣言で9つの県営ダム計画の中止を打ち出します。「治水・治山に王道なし」。

「大規模ダム建設の巨額予算は往々にして当初計画を超過。調査対象81ダムでは堆砂が原因で当初の半分以下に保水機能が低下。ダムの耐久性の見直しは必至。洪水対策のあり方も抜本的な変更を迫られている」と知事就任直後に発表。

1993年にミシシッピ川流域に甚大な被害を齎した洪水を分析した米国陸軍工兵隊は、「洪水調節用構造物」としてのダムが却って被害を増大させた側面を指摘し、避難プログラムの作成、氾濫原での土地利用の制限を含む総合的な洪水対策への大転換を促します。

日本国内でも同年8月、六道湖・中海の淡水化に851億円を投じた千拓事業を始め、計223の公共事業の中止を自民党政調会長が表明。採択後5年以上経過しても未だ着工せぬ事業。完成予定を20年以上経過しても竣工に至らぬ事業。実施計画調査に着手後10年以上経過するも未採択の事業。現在、休止・凍結中の事業。その4条件に基

づく合理的判断です。

決断した亀井静香氏は、後に僕に述べます。「方針を発表後、大抵抗する組織の中にも、これを入れて下さいと駆け込んで来る、心ある役人が居て、中止箇所数が増えたんだよ。仮に後輩が、先輩の起案した事業に疑問を抱いても、中断・中止・廃止を進言する風土は霞が関に存在しません。官僚を闇雲に萎縮させるのではなく、公僕として

れた建設予定地・入山辺地区での地元住民との車座集会后に即断するも、「素人知事」は些か拍子抜けします。「県政の停滞と混乱」を理由に知事不信任を1年8カ月後に決議する長野県

河川はネットワーク社会の象徴的存在

他方、死者8千人の善光寺地震（江戸後期・弘化4年11847年）の震災、1985年11昭和60年に26名の命を奪った地附山地すべり災害の現場に近接する、活断層の真上に位置する浅川ダム計画を中止するお前は、無責任な「口舌の徒ら

「民主主義の手続き」を重んじる記者クラブ加盟各社の誰一人として、強権的・独裁的だと抗う素振りすら見せなかったのです。理由は簡単。前述の223カ所に含まれていたから。

「脱ダム」宣言を発表する3カ月前に僕は、美ヶ原に源を発する薄川の大仏ダム建設計画を中止します。ダムなしでは松本駅前が水浸しになると旧建設省から出向の土木部長は力説。が、市街地を流れる薄川の、夥しい分量の堆砂は、放置された儘でした。

が無い訳ではありません。2013年の台風18号で京都市を流れる桂川の嵐山周辺が氾濫し、両岸の10ha近くが浸水したのを教訓に近畿地方整備局は、こまめな浚渫や護岸の補強に加え、渡月橋付近の河道掘削を観光客が減少する冬場の3カ月間に実施。上流の日吉ダムが1997年の運用以来初めて緊急放水ゲートを開いた昨年7月の豪雨でも事なきを得ました。「治水・治山に王道なし」。

Rには希薄でした。

五輪前年の1997年10月開業が至上命令だった旧運輸省、旧建設省と長野県は、上流域に治水ダムを造れば解決すると甘言。それは地域住民を愚弄する巧言に他ならず。有為な県職員と共に僕は、浅川改修計画の優先順位を立案します。

まず浅川全域での河道掘削。天井川状態で信越本線の上を流れていた3km区間の河床を最大11m掘り下

戦後の森林政策の不作為を問う

完了後に現実的提案を行います。川幅が1000mを超える穂保地点で今回決壊したのは、下流5km地点の川幅210mと狭窄な立ヶ花での、糞詰まりが原因。その立ヶ花よりも下流に浅川から放水路、地下導水路を建設。車両センター地下に調節池を設置。一旦緩急あればリング畑を遊水地として活用する事前契約を農家と結ぶ。国交省は、尽く拒否しました。

為を体現しました。日本の国土の68.2%は森林。フィンランドに次いで世界第2位の森林率。その45%は間伐が急務な戦後造林された針葉樹です。にも拘らず林野庁予算の92%は小さな沢に、「不純物」と国交省水管理・国土保全局が唾棄するコンクリートや鋼鉄を打ち込む谷止工、山肌を削り取る大規模林道の公共事業なのです。

「治水・治山に王道なし」。造るから治す・護る、そして創るへ。富国裕民に基づく社会的共通資本のあり方が問われているのです。

日本に計画に住民は反対します。この田畑は、洪水になると1週間は水が引かない赤沼の遊水機能なのだ。長野市防災マップは車両センターの浸水を5m以上と表示。想定よりも低い4.3mに今回は留まったにも拘らず、羽田・成田から千歳へ機材を移動させた航空各社と異なり、上田、高崎等の高架駅へ車両を移送させる鉄オタの愛情が

僕の在任中に副知事を務め、浅川ダムの欺瞞を熟知していた筈な総務省出身の現知事は、「ダムなし」よりも「ダムあり」は浸水時間が1時間半も長引き、赤沼地区の浸水深は「ダムあり」で5cm上昇すると記された「報告書」を土木部から受け取ったにも拘らず浅川ダム建設に着手。3年前に竣工する

も哀しい哉、浅川の内水氾濫は回避出来ませんでした。河川管理者に、緊急放流の判断ミスや堤防決壊の監視責任を刑事罰で問うた事例は皆無な「放置国家」日本。遭る瀬無い「岸辺のアムバム」は民事訴訟です。一方、台風15号フアクサイが齎した「千葉県豪雨災害」は、戦後の森林政策の不作

とは言え、成功事例

川通り餅 御菓子処 亀屋 本店 広島市中区光町一丁目十三番 電話 (082) 261-4142 二代目 ご注意は電話番号でも承ります。